

船橋市工事出来形検査出来高算出マニュアル

令和2年9月

都市計画部技術管理課

目 次

1. 趣旨
2. 定義
3. 部分払の対象となる出来形
4. 出来形確認の標準
5. 出来高設計書の作成
6. 出来高の算出

船橋市工事出来形検査出来高算出マニュアル

1. 趣旨

このマニュアルは、出来形検査における出来高の算出に関し、必要な事項を定めるものである。

2. 定義

このマニュアルにおいて用いる用語は、次の各号に定めるところによる。

- (1) 出来形とは、工事請負契約書の部分払の各項に規定する出来形部分、工事現場に搬入された工事材料及び製造工場等にある工場製品をいう。
- (2) 出来高とは、「部分払の対象となる出来形」のうち、検査職員が確認したものに相応する請負代金相当額をいう。
- (3) 出来形率とは、全体に対する「部分払の対象となる出来形」のうち、検査職員が確認したものの割合をいい、百分率で表す。

3. 部分払の対象となる出来形

出来形検査における「部分払の対象となる出来形」の範囲は、次の各号に定めるところによる。

- (1) 出来形部分は、施工済部分で監督職員が確認した部分をいう。
- (2) 工事現場に搬入済みの工事材料は、監督職員の検査を要するものは当該検査に合格したものをいい、監督職員の検査を要さないものは設計図書で部分払の対象として指定されたものをいう。
- (3) 製造工場等にある工場製品は、監督職員の検査を要するものは当該検査に合格したものをいい、監督職員の検査を要さないものは設計図書で部分払の対象として指定されたものをいう。
- (4) 監督職員は、受注者が作成した出来形報告書を用いて「部分払の対象となる出来形」を確認する。

4. 出来形確認の標準

「出来形確認の標準」は、次の各号に定めるところによる。

- (1) 建築工事は、別表1とする。
- (2) 電気設備工事は、別表2とする。
- (3) 機械設備工事は、別表3とする。
- (4) 土木工事は、別表4とする。

工事内容、地域的要件等でこの標準により難しい場合又はこの標準に記載のない事項は、実状に応じ確認する。

5. 出来高設計書の作成

監督職員は、別表「出来形確認の標準」を用いて出来高設計書及び出来高総括内訳書（別表5）を作成する。

出来高設計書は、数量又は率にて対比が出来る設計図書と同一の書式を用い、直接工事費内の各内訳

書等を作成する。

共通仮設費内の率計上項目を含む各項目の算出時には直接工事費の率を使用する。ただし、各項目を個々に積上算出する場合は率計上項目のみ直接工事費の率を使用する。

諸経費の算出時には、純工事費の率を使用する。

算出途中に用いる率は、小数点以下第三位を切り捨て、二位止めとする。

6. 出来高の算出

出来高の算出は、取引に係る消費税及び地方消費税の額(以下「消費税相当額」という。)を除いた額を用いて行うものとし、出来高は消費税相当額を加えた額とする。

出来高＝請負工事価格×出来形率＋消費税相当額

出来形率＝出来形に相当する工事価格÷工事価格

出来形率は、小数点以下第三位を切り捨て、二位止めとする。

別表 1 建築工事

工事科目	細目	出来形確認	備考
共通仮設工事	<ul style="list-style-type: none"> 仮設建物 仮囲い 搬入出入口門扉 安全施設（管理） 仮設搬入路 借地 	<ul style="list-style-type: none"> 使用月数を実質設置月数で除し出来高を算出する。 例 設置月数10ヶ月 使用月数5ヶ月 出来高 $5/10=50\%$	
	<ul style="list-style-type: none"> 諸試験費 	<ul style="list-style-type: none"> 試験が完了して 100% 	
	<ul style="list-style-type: none"> 養生費 機械器具費 動力用水費 整理、清掃、片付 運搬費 	<ul style="list-style-type: none"> 直接工事費の出来高比率と同率とする。 	
直接工事 (1)直接仮設工事	<ul style="list-style-type: none"> 水盛遣方 墨出し 原寸型板 	<ul style="list-style-type: none"> 施工が完了して 100% 	
	<ul style="list-style-type: none"> 足場類 	<ul style="list-style-type: none"> 使用月数を実質設置月数で除し出来高を算出する。 例 設置月数10ヶ月 使用月数5ヶ月 出来高 $5/10=50\%$	
(2)土工事	<ul style="list-style-type: none"> 切り土、根切り 埋め戻し 建設発生土運搬費 建設発生土処分費 	<ul style="list-style-type: none"> 施工が完了して 100% 	
	<ul style="list-style-type: none"> 土留め 	<ul style="list-style-type: none"> シートパイル、親杭横矢板工法 (設置期間/計画期間) × 70% 撤去整理の終了後 100% 構台、支保工 (設置期間/計画期間) × 70% 	<ul style="list-style-type: none"> 埋殺しの場合は90%とする
	<ul style="list-style-type: none"> 地中連続壁工事 	<ul style="list-style-type: none"> 設置が完了後報告書を提出後70% 地下躯体工事の終了後 100% 	<ul style="list-style-type: none"> 埋殺しの場合は90%とする
	<ul style="list-style-type: none"> 土工事機械運搬費 	<ul style="list-style-type: none"> 根切りが完了後 50% 埋め戻し、盛土が完了後 100% 	

別表 1 建築工事

工事科目	細目	出来形確認	備考
(3) 地業工事	・砂、砂利、割栗地形 ・均しコンクリート	・一工程の施工が完了して 100%	
	・床下防湿層	・土間コンクリートの施工が完了して 100%	
	・既成杭打ち地業 (PHC、RC、鋼杭)	・打設が完了した部分 100%	
	・施工費	・(施工済杭長さ/杭総長さ) × 80% 杭頭処理 が完了後報告書を提出した部分 100%	
	・場所打ち杭地業 ・鉄筋	・打設が完了した部分 100%	
	・レディーミックスコンクリート ・施工費	・(施工済杭長さ/杭総長さ) × 90% 杭頭処理 が完了後報告書を提出した部分 100%	
	・機械運搬費	・施工に着手後 50% ・施工完了後で搬出整理の終了後100%	
(4) 鉄筋工事	・鉄筋 ・溶接金網 ・スクラップ控除 ・加工組立 ・圧接 ・スリーブ補強	・打設区画毎の施工が完了 (配筋検査を含む) した 部分 100%	
(5) コンクリート及 び仮枠工事	・レディーミックスコンクリート ・打設手間 ・機械損料	・打設区画毎の施工が完了した部分 (打設済コンクリート/総コンクリート)	
	・無筋コンクリート ・コンクリート直均し仕上げ (材工共)	・一工程の施工が完了した部分 100%	
	・普通合板仮枠	・打設区画毎の型枠撤去後補修が完了した部分	
	・打放合板仮枠	・支保工を除去し補修が完了した部分	
	・PC仮枠	・打設が完了した部分	
	・デッキスラブ仮枠 ・コンクリート目地 ・打ち放し面補修 ・コーン補修	・コンクリート打設後の処理及び補修が完了した部 分	

別表 1 建築工事

工事科目	細目	出来形確認	備考
(6) 鉄骨工事	<ul style="list-style-type: none"> ・鋼材 ・ボルト類 ・スクラップ控除 ・工場加工組立 ・溶融亜鉛メッキ ・超音波探傷試験 (工場溶接) ・鉄骨運搬 	<ul style="list-style-type: none"> ・搬入検査が完了した部分 (搬入 t / 製作鉄骨総 t) 	
	<ul style="list-style-type: none"> ・鉄骨現場建方 ・高力ボルト締付 	<ul style="list-style-type: none"> ・本締めボルトの検査が完了した部分 	
	<ul style="list-style-type: none"> ・超音波探傷試験 (現場溶接) 	<ul style="list-style-type: none"> ・鉄骨工事が終了し報告書の提出後 	
	<ul style="list-style-type: none"> ・耐火被覆 	<ul style="list-style-type: none"> ・施工が完了した部分 	
(7) 既製コンクリート工事	<ul style="list-style-type: none"> ・コンクリートブロック ・モルタル煉瓦積 ・ALCパネル ・PCコンクリートパネル ・セメント押出成形パネル 	<ul style="list-style-type: none"> ・一工程の施工が完了した部分 	
(8) 防水工事	<ul style="list-style-type: none"> ・アスファルト防水 ・合成高分子ルーフィング防水 ・塗膜防水 ・伸縮調整目地 	<ul style="list-style-type: none"> ・一工程の施工が完了した部分 	
	<ul style="list-style-type: none"> ・防水押さ金物 ・防水立ち上り面取り (既製材料) 	<ul style="list-style-type: none"> ・施工が完了した部分 	
	<ul style="list-style-type: none"> ・シーリング 	<ul style="list-style-type: none"> ・一工程の施工が完了した部分 	
(9) 石工事	<ul style="list-style-type: none"> ・天然石張り仕上げ ・テラゾーブロック張り 	<ul style="list-style-type: none"> ・一工程の施工が完了した部分 	
(10) タイル工事	<ul style="list-style-type: none"> ・外部タイル張り ・内部タイル張り ・打ち込みタイル (現場打ち込み) 	<ul style="list-style-type: none"> ・一工程の施工が完了した部分 	
(11) 木工事	<ul style="list-style-type: none"> ・内部造作仕上げ 	<ul style="list-style-type: none"> ・一工程の施工が完了した部分 	少数のものは原則として既済の対象としない
(12) 屋根及びとい工事	<ul style="list-style-type: none"> ・ルーフトレイン ・フロアドレイン 	<ul style="list-style-type: none"> ・防水工事が終了した部分 	
	<ul style="list-style-type: none"> ・とい ・長尺金属板葺き ・折板葺き ・スレート葺き 	<ul style="list-style-type: none"> ・施工が完了した部分 ・施工が完了した部分 	

別表 1 建築工事

工事科目	細目	出来形確認	備考
(13) 金属工事	・溶接金網敷き (コンクリート埋設)	・コンクリート打設が完了した部分	
	・丸環 ・アルミ笠木	・施工が完了した部分	
	・軽量鉄骨天井下地 ・軽量鉄骨壁下地 ・天井金属整形板張り	・一工程の施工が完了した部分	
	・手すり ・タラップ	・施工が完了した部分	
	・階段ノンスリップ	・取り合う床仕上げの施工が完了した部分	
	・カーテンボックス ・ブラインドボックス	・取り合い施工が完了した部分	
(14) 左官工事	・床モルタル塗り ・床下地モルタル (各種仕上げ下地) ・階段床下地モルタル ・幅木モルタル ・内壁、外壁モルタル	・施工区画毎の施工が完了した部分	
	・床均しモルタル (防水下地) ・立ち上がり均しモルタル (防水下地)	・防水施工が完了した部分	
	・床防水モルタル ・壁防水モルタル ・排水溝防水モルタル ・建具周囲モルタル充填 ・仕上げ塗り材塗り	・一工程の施工が完了した部分	
(15) 木製建具工事	・木製建具	・金物を含め取り付け調整が完了した部分	少数のものは原則として既済の対象としない
(16) 金属製建具工事	・金属製建具	・取り付けが完了した部分	
	・取り付け運搬費	・施工が完了した部分	
(17) ガラス	・各種ガラス	・施工が完了した部分	
(18) 塗装工事	・床用塗料塗 ・幅木塗装 ・壁塗装 ・天井塗装	・施工が完了した部分	原則として既済の対象としない

別表 1 建築工事

工事科目	細目	出来形確認	備考
(19) 内装工事	<ul style="list-style-type: none"> ・床ビニールシート張り ・階段床 〃 ・床ビニールタイル張り ・床カーペット張り ・床タイルカーペット張り ・床フローリング張り ・畳 ・ビニール幅木 ・壁紙 ・壁エンビ化粧シート張り ・壁石膏ボード張り ・壁ケイカル板張り ・下がり壁石膏ボード張り ・〃 見切り縁 ・天井化粧吸音板 ・天井化粧石膏ボード張り 	<ul style="list-style-type: none"> ・施工区画毎の施工が完了した部分 	
	<ul style="list-style-type: none"> ・天井見切り縁 	<ul style="list-style-type: none"> ・取り合いの施工が完了した部分 	
(20) 仕上げユニット	<ul style="list-style-type: none"> ・流し台 ・吊り戸棚 ・水切りたな ・流し上部水切り ・レンジフード ・洗面カウンター ・鏡 ・トイレブース ・身障者便所手摺 	<ul style="list-style-type: none"> ・設備工事の調整を含め施工が完了した部分 	原則として既済の対象としない
	<ul style="list-style-type: none"> ・点検口 ・防煙垂れ壁 ・カーテン ・ブラインド ・OAフロアー ・フリーアクセスフロアー ・既製パーテーション ・サイン 	<ul style="list-style-type: none"> ・施工が完了した部分 	原則として既済の対象としない
(21) カーテンウォール工事	<ul style="list-style-type: none"> ・メタルカーテンウォール 	<ul style="list-style-type: none"> ・取り合い部分を含め取り付け調整が完了した部分 	
	<ul style="list-style-type: none"> ・PCカーテンウォール 	<ul style="list-style-type: none"> ・取り合い部分を含め取り付け調整が完了した部分 	

別表 1 建築工事

工事科目	細目	出来形確認	備考
(22) 舗装工事	<ul style="list-style-type: none"> ・アスファルト舗装 ・コンクリート舗装 ・インターロッキング舗装 ・街渠、縁石、側溝 (グレーチング供) ・砂利敷き 	<ul style="list-style-type: none"> ・施工区分毎の施工が完了した部分 	
(23) 排水工事	<ul style="list-style-type: none"> ・各種配水管 	<ul style="list-style-type: none"> ・系統毎の配管、通水試験が完了後 80% 埋め 戻し完了後 100% 	
(24) 植栽工事	<ul style="list-style-type: none"> ・樹木 (高木、低木) ・芝、吹きつけは種類 	<ul style="list-style-type: none"> ・施工が完了した部分 	

1. 一工程の施工が完了した部分とは、同一の材料を用い、同一の施工方法で行われた作業の一単位の部分が完了後、監督職員の確認を受けた部分をいう。
2. 施工が完了した部分とは、同一の材料を用い、同一の施工方法で行われた作業が完了後、監督職員の確認を受けた部分をいう。
なお、コンクリート打設に関しては、型枠脱形後の状態とする。
3. 改修部分及び取り壊しは、実情に応じて確認する。

別表 2 電気設備工事

工事 科目	細 目		出 来 形 確 認	備 考
	名 称	摘 要		
全 工 事 科 目 共 通	配管類		配管完了後 100%	
	電線、ケーブル類		材料 100%	
			労務費は接続完了後 90%	
			各種試験後 100%	
	ボックス類		取付が完了後 100%	
	配線器具類 (電灯器具含む)		器具類 100%	
			労務費は接続完了後 90%	
			各種試験後 100%	
	ケーブルラック		取付が完了後 100%	
	金属ダクト類		取付が完了後 100%	
	接地		材料 100%	
			労務費は接続完了後 90%	
			各種試験後 100%	
ハンドホール類		施工が完了後 100%		
機器類 (受配電盤含む)		機器価格 100%		
		労務費は接続完了後 90%		
		各種試験後 100%		
機器基礎		工事が完了後 100%		
搬入・据付		作業が完了後 100%	別途計上された 場合	
試験・調整費類		作業が完了後 100%	別途計上された 場合	

1. 本表にないものは、建築工事・機械設備工事によるほか、実状に応じ算出する。
2. 材料を出来形とする場合は、積算上他の複合費（労務費等）を分離したものをを用いる。
3. 機器類を出来形とする場合は、積算上他の複合があれば、これを分離したものをを用いる。
4. 労務費は、施工完了の確認したものを90%、試験等の確認をして100%とする。
5. 官庁手続き申請費用等は申請が完了後100%とする。

別表 3 機械設備工事

工事 科目	細 目		出来形確認	備 考
	名称	摘要		
全 工 事 科 目 共 通	機器類		100%	工場検査等に合格 機器保管届
	材料		100%	現場搬入の確認
	煙道		吊込みが完了後 100%	
	制御盤類		据付が完了後 90% 各種試験が完了後 100%	中央監視盤含む。
	搬入、据付		作業が完了後 100%	
	機器基礎	コンクリート製	工事が完了後 100%	
	架台、耐震支持金物	鋼製	工事が完了後 100%	
	配管類		配管が完了後 90% 各種試験が完了後 100%	
	弁類		取付が完了後 100%	伸縮継手等含む。
	風道		吊込みが完了後 100%	排気フード含む。
	ダンパー類		取付が完了後 100%	
	吹出口、吸込口		取付が完了後 100%	
	配管・配線工事	計装工事	接続が完了後 100%	ボックス類含む。
	保温工事		施工が完了後 100%	
	塗装工事		錆止が完了後 50% 仕上げが完了後 100%	
	柵類		施工が完了後 100%	
	し尿浄化槽	ユニット形	据付が完了後 90% 各種試験が完了後 100%	
	官庁手続費用・納付金 等		納付済証等を確認後 100%	

- 1 本表にないものは、建築工事・電気設備工事によるほか、実状に応じ算出する。
- 2 設計図書において材料を出来形とする場合は、積算上材料と労務を分離したものをを用いる。

別表 3 機械設備工事

1	機器は、工場検査等に合格し製造工場等にあるか、工事現場に搬入されたもの。 但し、合格後現場搬入が不可能なものについて製造工場等にあるものは、機器保管届（様式1）が必要となる。
2	材料は、複合工費として設定していないもので工事現場搬入を確認したもの。
3	労務費は、据付完了の確認をしたもの 90%、単体試験又は単体調整の確認をして100%とする。
4	複合工費は、施工完了の確認をしたもの100%とする。
5	輸送費は、搬入機器の確認をしたもの 100%とする。
6	総合試運転費は、工事完成払いとし0%とする。
7	官庁手続費用・納付金等は、納付済証等を確認後100%とする。
8	設計図書において機器・材料を出来形とする場合は、積算上労務費を分離したものを用いる。
9	その他実状に応じ算出する。

様式1

年 月 日

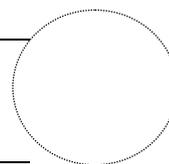
船橋市長

あて

住 所 _____

商号又は名称

代表者職氏名 _____



使用印

機 器 保 管 届

下記機器を現場搬入までの間、当社において管理保管します。
なお、保管中に生じた滅失又は毀損による補償は当社の負担で行います。

工 事 名 _____

名 称	単 位	数 量	保 管 場 所	備 考

別表 4 土木工事

工事科目	細目	出来形確認	備考
仮設	<ul style="list-style-type: none"> ・山留工 	<ul style="list-style-type: none"> ・使用月数を実質設置月数で除し出来高を算出する。 例 設置月数10ヶ月 使用月数5ヶ月 出来高$5 / 10 = 50\%$ 	
土工	<ul style="list-style-type: none"> ・切り土、根切り ・埋め戻し ・建設発生土運搬費 ・建設発生土処分費 ・土留め 	<ul style="list-style-type: none"> ・施行完了して 100% ・ " ・ " ・ " ・使用月数を実質設置月数で除し出来高を算出する。 例 設置月数10ヶ月 使用月数5ヶ月 出来高$5 / 10 = 50\%$ 	
コンクリート	<ul style="list-style-type: none"> ・打設工 ・機械損料 	<ul style="list-style-type: none"> ・打設区画毎の施工が完了した部分 (打設済コンクリート/総コンクリート) ・工程の施工が完了した部分 	
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・上記以外 	<ul style="list-style-type: none"> 施工区分毎の施工完了後に100%とする。 	

